

## 農業振興普及課

### 【平成29年度 ながさき農林業大賞受賞者】

運営委員長賞(トップファーマー しまの農林業経営部門) 岩田 弘孝・克彦 様



岩田 弘孝氏(右)と克彦氏



表彰式の様子

岩田弘孝氏と後継者の克彦氏は、五島の基幹作目である葉たばこを中心として、省力化機械の導入による効率的な生産体制を構築し、葉たばこやスナップえんどうの栽培に取り組んでいます。土壌分析による適正施肥や、畝間のリビングマルチ植栽による病害予防など、土づくりや農業使用低減に向けた環境にやさしい農業を实践され、高品質な葉たばこ生産と環境への負担軽減を実現されています。また家族経営協定を締結し、後継者である克彦氏と作業を行いながら、栽培技術と経営の継承を行っています。

また、生産組合の役員等をはじめ、指導農業士も歴任されており、地域農業の中心的な経営体として評価されました。



## 肉用牛産地の拡大



●畜産クラスター事業(28年度繰越分)による牛舎が五島市(6戸)、新上五島町(1戸)で完成しました。

【事業概要】ごとう農協リース牛舎(7戸、うち新規就農者2戸)

牛舎9棟、飼料倉庫1棟、堆肥舎7棟、繁殖牛41頭(29年度140頭導入予定)、総事業費404,652千円、補助率 五島市71.5%(一般)・75.5%(新規参入)[国50%、県13.5%、五島市8%(一般)または12%(新規参入)]、新上五島町77%[国50%、県13.5%、新上五島町13.5%]

29年度分は農協リース牛舎のほか、農協キャトルステーション(300頭規模)も、平成30年3月竣工予定。平成30年度以降も引き続き、牛舎を整備する予定。

<クラスター事業による牛舎建設予定>

牛舎建設 予定年度	事業実施 前成牛頭数	H32年 成牛頭数	増頭分	戸数(新規)
H27	130	250	120	4戸(1戸)
H28	151	415	264	7戸(2戸)
H29	233	630	397	10戸(3戸)
H30	17	290	273	6戸(5戸)
合計	531頭	1,585頭	1,054頭	27戸(11戸)



●肉用牛飼養頭数について

繁殖雌牛(12ヶ月以上)は、平成29年4月1日現在4,150頭(畜産課調べ)で、クラスター事業に取り組む前の平成26年4月に比べ155頭、増加しました。今後も、肉用牛飼養頭数5,000頭(平成32年度末)を目標に関係機関一丸となって取り組んでいきます。